

育成

学生会員および若手正会員の皆さんへ 96北アメリカの大学・研究所・製鉄所めぐり参加者募集

本年好評だった学生会員向け海外見学会を来年は若手正会員も対象として企画いたします。来年の訪問国はアメリカ・カナダです。研究所、製鉄所そして著名な大学を訪れ、その現況や北米の製鉄の歴史を学ぶとともに、若年研究者や学生との交流を通じて国際的視野を広めて下さい。前回の報告は本年の「鉄と鋼」に掲載されています。8号N413頁「欧州研修旅行報告（参加者：植田滋）」、10号N480頁「平成7年学生会員海外研修報告（引率者：永田和宏）」をご覧ください。引率者は東北大学工学部金属工学科・長坂徹也助教授です。奮ってご参加下さい。

1. 日程(予定)：平成8年3月12日(火)～28日(木)
2. 訪問先：トロント、ベスレヘム、ピッツバーグ、シカゴ、バンクーバーの、大学・研究所・製鉄所
3. 参加費(予定)：250,000円程度
(往復航空運賃、海外傷害保険料、15泊の宿泊費、朝食代現地交通費を含む)
4. 参加資格：日本鉄鋼協会の学生会員および30才位までの正会員
5. 定員：20名(おおよそ学生15名、正会員5名)
6. 申込締切：平成8年1月12日(金)。先着順ですので、これ以前でも定員になり次第締め切ります。
7. 問合せ先：(株)日本鉄鋼協会 生産技術部門事務局 育成グループ 佐藤・目黒 〒100 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階
TEL(03)3279-6023(代) FAX(03)3245-1355

第21回鉄鋼工学セミナー実施報告

本年7月29日から8月4日にかけて蔵王ハイッ(宮城)で第21回鉄鋼工学セミナーが実施された。受講生は、製鉄コース25名、製鋼コース33名、材料コース73名の計131名。3年前から製鉄コースではコークス専科が3年に1回実施され、今回は2回目であり、特に以下コークス専科について記述する。

コークス製造関連の基礎と応用が9講義、その他は鉄冶金反応、高炉内挙動の2講義、計11の講義。夜は「石炭乾留制御技術のあり方」を5人1組でグループ討論を行い、最終日にその成果が発表された。コークス分野では製造コスト低減、次世代コークス炉などが真剣に検討されていることを反映し、講義、グループ討論とも活発に行われた。大部分の講師が1泊のみとなり受講生との討論が少なかった。リストラによりやむを得ないこととは思うが権威者たちと接触する機会が減ったことは残念であった。第5日には全コース参加の蔵王山頂へのエクスカージョンおよび教養講座も実施された。教養講座は「経営者革命」による高炉業界の復活(野村総合研究所の平沼亮氏)であり、証券アナリストからみた技術への要望・期待は大きくかつ厳しいものであった。解散前日の懇親会は宿題、講義、討論から解放され、1週間寝起きを共にして人脈もでき大いに盛り上がった。(製鉄コースコークス専科幹事：鈴木喜夫(日本鋼管テクノサービス(株)企画開発本部付部長))

新刊案内

ステンレス鋼の耐候性部会報告書

分野横断研究 ステンレス鋼の耐候性部会
●A4判 約250頁 平成7年11月発行予定

【目次】

- 序 ステンレス鋼の耐候性研究へのニーズとその背景
- I. ステンレス鋼の使用実績
 1. レビュー
 2. 建屋関連に用いられたステンレス鋼の使用実績
 3. ステンレス鋼を外装材とした工場建屋の耐久性評価
- II. 暴露作業部会報告
 1. レビュー
 2. 孔食深さの測定方法の比較
共焦点走査型レーザー顕微鏡を用いた
ステンレス鋼の孔食深さ自動測定システムの開発
レプリカによる孔食形状測定方法
- III. 発錆レイティングと画像処理
 1. レビュー
 2. パーソナルコンピュータを用いたステンレス鋼の発錆面積の評価システムの開発
 3. 画像処理とコンピュータシミュレーションによるステンレス鋼の耐候性評価
 4. 画像処理法によるステンレス鋼の発錆特性評価
 5. ステンレス鋼のさび発生状態の定量的評価方法の開発
- IV. 耐候性促進試験とモニタリング
 1. レビュー
 2. ステンレス鋼の耐候性に及ぼす環境因子の影響
 3. ACM型腐食センサによる大気環境の腐食性評価
 4. サイクル腐食試験におけるステンレス鋼のさび発生挙動と試験条件の関係
 5. ステンレス鋼の耐候性と素材選定方法
 6. ステンレス棒鋼の耐候性に及ぼす表面粗度の影響
 7. 海塩粒子付着模擬環境下でのステンレス鋼の発錆挙動
- V. 発錆メカニズム
 1. レビュー
 2. ステンレス鋼の初期表面組成の耐候性に及ぼす効果に関する各種表面分析法による研究
 3. 付着した人工海水中でのステンレス鋼の電気化学的性質
 4. ステンレス鋼の耐候性と表面皮膜および電気化学的特性との関係
 5. ステンレス鋼の耐錆性と孔食電位の関係
 6. 液滴によるステンレス鋼の発錆と酸素還元反応
- VI. 資料
 1. 部会開催記録
 2. 委員および協力者名簿

価格 会員7,000円 定価8,000円(消費税、送料本会負担)

*購入希望の方は日本鉄鋼協会 刊行物管理グループ 林宛(Tel(03)3279-6022(代) FAX(03)3245-1355)お申し込み下さい。